

つながりかたガイド



★本書では、無線LANアクセスポイントを親機、無線LAN端末を子機と呼びます。取扱説明書 Pxx～ は本商品の取扱説明書をご覧ください。

Windows[®]は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。Windows Vista is either a registered trademark or trademark of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries. ※本商品は、Windows Vista[™] Home Basic、Windows Vista[™] Home Premium、Windows Vista[™] BusinessおよびWindows Vista[™] Ultimateの各日本語版かつ32ビット(x86)版のみに対応しています。
Mac、Macintoshは米国およびその他の国々で登録されたApple Computer, Inc. の商標です。
JavaScript[®]は米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。
© NEC Corporation 2007. © NEC Access Technica, Ltd. 2007

WR6670SはIEEE802.11aの新チャネル(W52/W53/W56)対応であるため、従来チャネル(J52)対応の子機からのIEEE802.11aでの接続はできません。その場合はIEEE802.11bもしくはIEEE802.11gでご利用ください。従来チャネル(J52)に対応したAtermシリーズ子機のバージョンアップ対応など最新情報については、ホームページAtermStationをご確認ください。

箱の中身をチェックしよう

不足しているものがありましたら、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。

- WR6670S
無線LANアクセスポイント
(親機)
 - ACアダプタ
 - WL54SC2
無線LANカード
(子機)
 - CD-ROM
(ユーティリティ集)
 - イーサネットケーブル
(ストレート)
-
- スタンド
 - 保証書(取扱説明書を含む)
 - 取扱説明書(別冊)
本商品をお使いいただく前に確認していただきたい注意事項や本商品の基本機能について記載しています。
 - つなぎかたガイド(本書)

●機能詳細ガイド
ホームページにて本商品のより詳細な機能について説明しています。AtermStation (http://121ware.com/aterm/) より、「サポートデスク」-「機能詳細ガイド」を選択してください。

1 親機[★] WR6670Sを接続して電源を入れよう

★本書では、無線LANアクセスポイントを親機、無線LAN端末を子機と呼びます。

子機[★]はまだ接続しないでください

子機は裏面③の「子機を接続する(ドライバのインストール)」の画面で指示があるまでパソコンに接続しないでください。先に接続した場合は、パソコンに表示されたハードウェアの追加ウィザード画面で「キャンセル」をクリックし、子機を取り外してください。

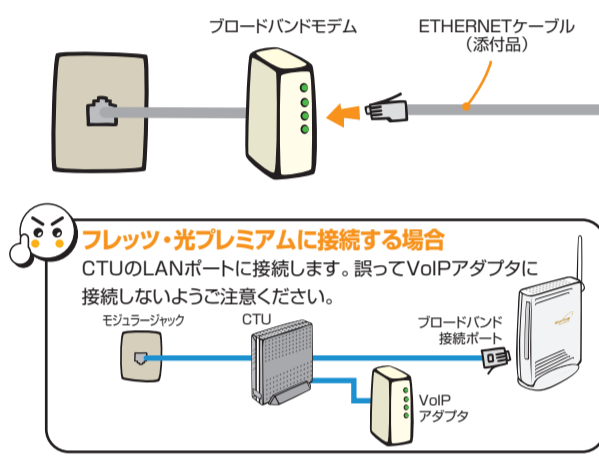
1 スタンドを取り付ける

親機を横置きでご利用になる場合
取扱説明書 P46



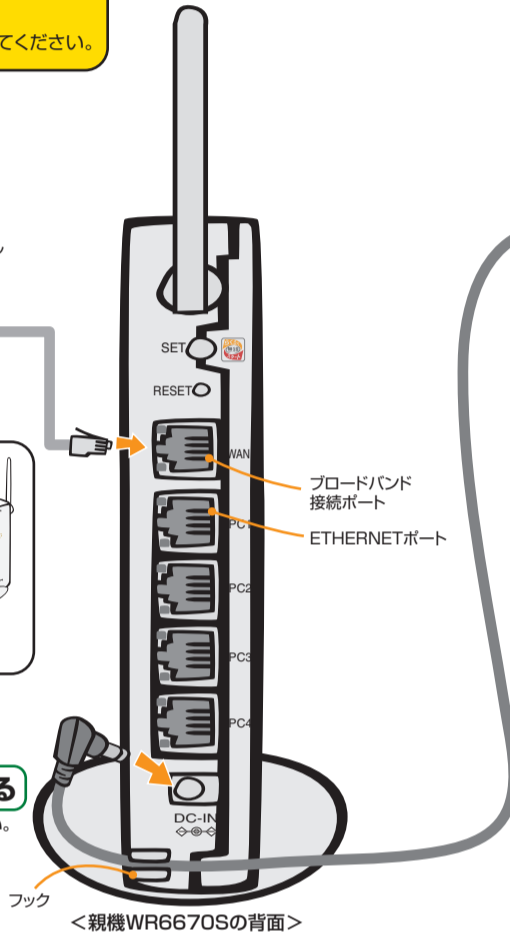
2 ブロードバンドモデムに接続する

※ブロードバンドモデムは別途ご購入ください。



3 ACアダプタを親機に接続する

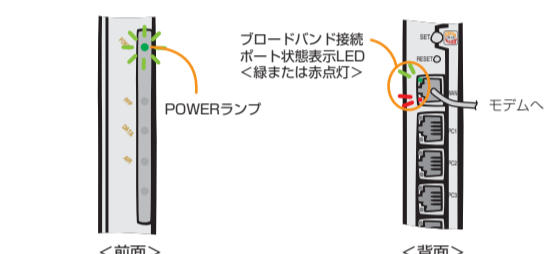
※接続した電源コードはフックにかけてご使用ください。



4 ACアダプタを電源コンセントに接続する

ACアダプタ(電源プラグ)は、必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付のACアダプタ(電源プラグ)は他の製品に使用しないでください。

5 親機のPOWERランプが緑に、ブロードバンド接続ポート状態表示LEDが緑または赤点灯していることを確認する



緑または赤点灯しない場合は、ETHERNETケーブルの接続状態やブロードバンドモデムの電源を確認してください。取扱説明書 P115

2 つなぎかたを確認しよう

本商品には、次のような機器をつなぐことができます。

※無線LANは10台以下までのご使用を推奨します。

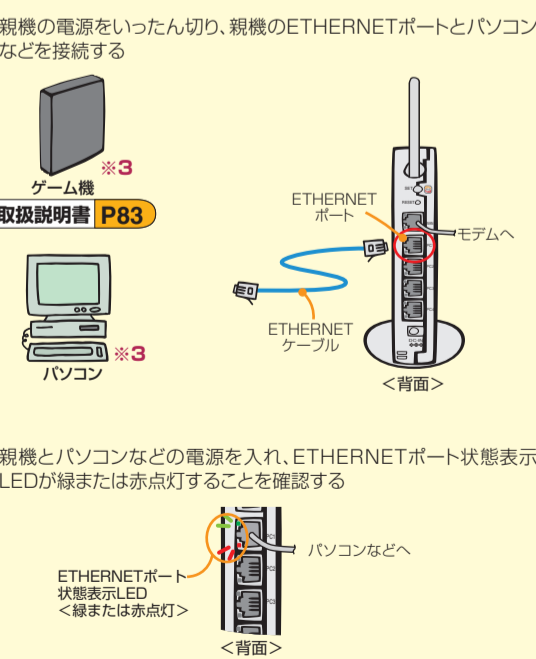
※接続できる子機は親機の無線動作モードにより異なります。

★本書では、無線LANアクセスポイントを親機、無線LAN端末を子機と呼びます。

- ※1 WL54SC2を装着できるパソコンはWindows Vista[™]およびWindows[®] XP/2000 Professionalのみです。WL54SC2以外の子機の対応OSについては、カタログおよび各子機の取扱説明書をご覧ください。最新情報については、ホームページAtermStationをご確認ください。
- ※2 <本商品を5GHzモード(802.11a)で利用する場合>
・WL54AG/WL54TU/WL54TE/IEEE802.11a(J52のみ)対応無線LAN内蔵パソコンでは、使用する周波数帯/チャネルが異なるため、IEEE802.11aでの通信はご利用になれません。IEEE802.11bもしくはIEEE802.11gでご利用ください。従来チャネル(J52)に対応したAtermシリーズ子機のバージョンアップ対応などの最新情報については、ホームページAtermStationをご確認ください。
- ※3 LANポート(100BASE-TX/10BASE-T)を装備していること。
- ※4 WL11C/WL11U/WL11U(W)を接続する場合、親機の無線LAN暗号化設定はWEP64bitに設定を変更する必要があります。
- ※5 WL11E2を接続する場合、親機の無線LAN暗号化設定はWEP128bit16進に設定を変更する必要があります。
- ・WL130NCは、周波数帯/チャネルが異なるためIEEE802.11aでの通信はご利用になれません。IEEE802.11bもしくはIEEE802.11gでご利用ください。
- ・WS6で接続できる子機は、WL54SC2/WL300NC/WL54SU2/WL54SE2のみです。

有線で接続

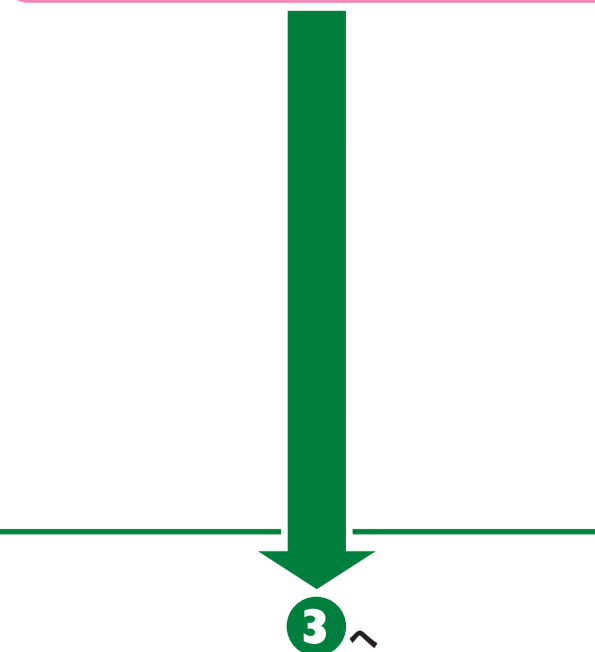
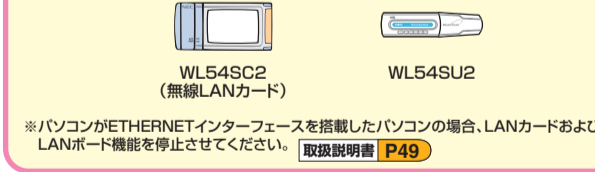
親機のETHERNETポートに接続する場合



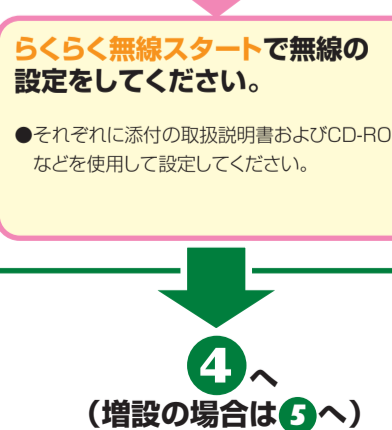
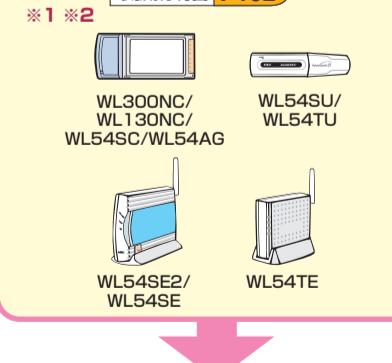
4へ
(増設の場合は3へ)

無線で接続

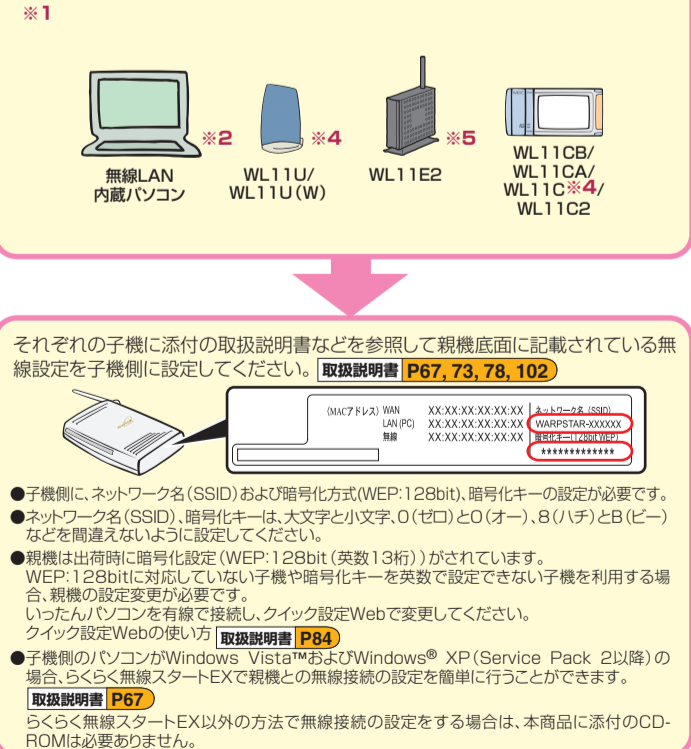
ワイヤレスカードセットの場合 取扱説明書 P47 WL54SC2/WL54SU2を増設(追加で購入)の場合 取扱説明書 P102



WL300NC/WL130NC/ WL54SC/WL54AG/ WL54SU/WL54TU/ WL54SE2/WL54SE/ WL54TEを増設(追加で購入)の場合 取扱説明書 P102



無線LAN内蔵パソコンなど他の子機から接続する場合 ※1



4へ
(増設の場合は3へ)

裏面につづく

3 子機★を接続し、無線設定をしよう

子機から無線で接続する場合は、パソコンにCardBus (カードバス) 準拠のPCカードスロットがあることを確認してください。※WL54SU2の場合は、パソコンにUSB (USB2.0推奨) が装備されていることを確認します。

子機設定のユーティリティ (サテライトマネージャ) をインストールする

Windows®を起動する

添付のCD-ROM (ユーティリティ集) をCD-ROMドライブにセットする

[自動再生] 画面が表示された場合は、[Menu.exeの実行] をクリックする。

WL54SC2の場合はこちらをクリック

WL54SU2の場合はこちらをクリック

Windows Vista™をご利用の場合は、ユーザーアカウント制御の画面で、[続行] をクリックする。
※タスクバーに点滅表示される場合もあります。

Atom Utilities

Atom Utilities ユーティリティ集

Atom Utilities ユーティリティ集

Atom Utilities ユーティリティ集

インストール先を変更する場合は [参照] をクリックして変更

※これらの画面は表示されない場合があります

表示されたらクリック

表示されたらクリック

READMEをよく読み、「README」画面を閉じる

インストールが完了し、サテライトマネージャが起動します。

未インストール状態のドライバが自動的にインストールされ、完了すると、通知領域 (タスクトレイ) に [デバイス装着待ち] のパルーンが表示されるので、子機をパソコンに取り付けます。
※自動インストール中は次の画面が表示されます。完了するまで、しばらくお待ちください。

Windows®XP/2000 Professional の場合は [ドライバのインストール] の画面が表示されません。通知領域 (タスクトレイ) に [サテライト (無線子機) のドライバがインストールされていません。] というパルーンが表示されたら、子機をパソコンに取り付けてください。ドライバのインストールが自動的に開始されます。

無線LANカードを取り付ける
※WL54SU2の場合は、無線USBスティックを取り付けます。

インストールが完了するまで操作しないでください。

無線設定をする (らくらく無線スタート)

※らくらく無線スタートでは音声ガイドでも設定の説明をしています。らくらく無線スタートでの設定中、親機は無線LAN通信ができませんのでご注意ください。らくらく無線スタートでの設定完了後、無線LAN通信が可能になります。

次の画面が表示されたら、らくらくスタートボタン (SETスイッチ) を長押し (約5秒) して、POWERランプが緑点滅になったら離す
※らくらくスタートボタン (SETスイッチ) は、1分以内に押してください。

左の画面が表示されない場合は、通知領域 (タスクトレイ) にあるサテライトマネージャのアイコンを右クリックし、[らくらく無線スタート] をクリックしてください。

失敗した場合は、POWERランプが約10秒間赤点灯します。「トラブルシューティング」 [取扱説明書 P114] を確認後、この手順から設定し直してください。

しばらく待つてPOWERランプが緑点滅になったら、らくらくスタートボタン (SETスイッチ) を長押し (約5秒) して、POWERランプが緑点灯になったら離す
※らくらくスタートボタン (SETスイッチ) は、30秒以内に押してください。

子機を接続したパソコン 親機

次の画面が表示されます。

パソコン表示と親機のPOWERランプの片方しか左記の状態になっていない場合は、他の親機または子機と設定を行う場合があります。子機を接続したパソコンで [キャンセル] をクリックし、親機の電源を入れ直して手順1の①から設定をし直してください。

失敗した場合は、POWERランプが約10秒間赤点灯します。「トラブルシューティング」 [取扱説明書 P114] を確認後、手順1の①から設定し直してください。

約10秒間緑点灯することを確認します。
※POWERランプは約10秒間緑点灯したあと、緑点灯に戻ります。

無線設定が完了すると、下記の状態になります。

子機を接続したパソコン 親機

次の画面が表示されます。

親機との無線設定状態は、サテライトマネージャアイコンで確認できます。

子機が正しく接続されていません。
親機が見つかりません。
親機に正しく接続できています。

親機との電波の状態は次の通りです。
再3本 (強い) 再2本 (普通) 再1本 (弱い) 再0本 (圏外)

無線接続ができないときは「トラブルシューティング」 [取扱説明書 P114] を確認後、手順1の①から設定し直してください。

これで無線設定は完了です。「4 親機にインターネット接続のための設定をしよう」に進みます。
(増設の場合は「5へ進みます。)

4 親機★にインターネット接続のための設定をしよう

★本書では、無線LANアクセスポイントを親機、無線LAN端末を子機と呼びます。

設定前の確認

- 本商品をお使いの前にはあらかじめ回線契約とプロバイダの契約を済ませ、ブロードバンド回線が開通していることを確認してください。本商品の設定に必要な情報 (接続ユーザー名 / 接続パスワード、IPアドレス) を契約時に入手した接続情報の書類で確認してください。
- ファイアウォール、ウイルスチェックなどのソフトは、本商品の設定の前には必ず停止してください (起動したままでいる) と本商品の設定ができなくなります。通信が正常に行えない場合があります。インターネットに接続できたら、もう一度必要な設定を行ってください。停止や設定の方法は、ソフトによって異なりますので、ソフトもしくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。
- 本商品設定の際、パソコンのネットワークの設定が「IPアドレスを自動的に取得する」、「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」になっていることを確認してください。 [取扱説明書 P36]
- プロバイダから配布されるPPPoEなどの接続ツール (ソフトウェア) は停止しておいてください。
- WWWブラウザ (Internet Explorerなど) の接続設定を「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」にしておいてください。 [取扱説明書 P41]
- JavaScript®を有効にする設定にしておいてください。 [取扱説明書 P42]
- クイック設定Webがご使用になれるWWWブラウザについては、取扱説明書を参照してください。 [取扱説明書 P44]

1 WWWブラウザを起動し、アドレスに「http://web.setup/」と入力して、クイック設定Web (らくらくWebウィザード) のページを開く

手順2の画面が表示できないときは
▶手順2とは違ったクイック設定Web画面が開く。
→いったん親機を初期化してください。クイック設定WebのらくらくWebウィザード画面は親機をはじめ設定する場合のみ開きます。
※親機の初期化方法 [取扱説明書 P110] 初期化を行うと本商品のすべての設定が工場出荷時の状態に戻りますのでご注意ください。
▶無線接続ができていない。
→左下「無線接続できないときは」を確認してください。

2 画面に従って管理者パスワードを決めて入力し、[設定] をクリックする

管理者パスワード記入欄

●管理者パスワードは、無線LANアクセスポイント (親機) を設定する場合に必要となりますので控えておいてください。忘れた場合は、設定画面を開くことができません。初期化してすべての設定をやり直してください。

3 利用している接続回線を選択し [次へ] をクリックする

※光ファイバーを利用している場合は、[FTTH回線] を選択します。

4 接続事業者と接続しているブロードバンドモデムの種類によって親機のルータ機能とPPPoE接続機能の設定を行い、[次へ] をクリックする

ブロードバンドモデムの種類がわからないときは
接続しているブロードバンドモデムにPPPランプがあり、点灯している場合は、ルータ機能を使用しないに設定して、接続を確認してください。
※ルータモード (ローカルルータモード) とアクセスポイントモードの使い分け、お好みの環境については [取扱説明書 P97] を参照してください。

※接続事業者としてBBQをご利用の方は、050番号のIP電話を利用している場合はルータ機能を「使用しない (アクセスポイントモード)」に設定し、050番号以外のIP電話を利用している場合はルータ機能を「使用する (ルータモード)」、PPPoE接続機能を「使用する」に設定してください。

接続事業者 (例) (敬称略)

フレッツ・ADSL Bフレッツ	ひかりOne (旧:TEPCOひかり) eoホームファイバー commufi MEGA EGG BBIQ (フレッツ回線)	USEN (フレッツ回線以外) CATV	Yahoo!BB	フレッツ・光プレミアム	ひかりOne (旧:光プラス) メタルプラス イー・アクセス アクア・ネットワークス
-----------------	---	----------------------	----------	-------------	--

ルータ内蔵モデムの場合

IP電話を利用している場合

無線LANバックアップ時

推奨

※ [PPPoE接続機能] は、手順3で選択した回線により表示されない場合があります。

※ [PPPoE接続機能] は、手順3で選択した回線により表示されない場合があります。

5 表示される画面に合わせて、インターネット接続に必要な情報を入力し、[設定] をクリックする

A 接続先設定 (PPPoE) の場合

B 接続先設定 (ローカルルータ) の場合

C アクセスポイント設定の場合

接続しているブロードバンドモデムによって親機のIPアドレス/ネットマスクを入力してください。

(例) ルータタイプのADSLモデムのIPアドレスが「192.168.0.1」の場合
IPアドレス: 192.168.0.210など
ADSLモデム 別の機種で未使用の値
ネットマスク: 255.255.255.0
入力したIPアドレスは、こちらに記入してください。

※フレッツ・光プレミアムに接続する際は、IPアドレスを「192.168.24.210」に設定してください。
※あとからクイック設定Webのページを開くには、WWWブラウザのアドレス欄に設定したIPアドレスを入力します。
(例) http://192.168.0.210/http://web.setup/ やデスクトップの「クイック設定Web」アイコンからは開けなくなりますのでご注意ください。

6 [OK] をクリックする

画面に「WAN側ネットワークのアドレスとLAN側ネットワークアドレスの競合が検出されました。」が表示された場合は、LAN側のIPアドレスの左から3つ目 (192.168.1.1) などを変更されて表示されますので、IPアドレスを確認し、[設定] をクリックします。

これでインターネット接続の設定は完了です。「5 インターネットに接続しよう」に進みます。

5 インターネットに接続しよう

1 WWWブラウザ (Internet Explorerなど) のアプリケーションを起動する

2 外部のホームページを開く
(例) ホームページ: http://121ware.com/atern/

インターネットに接続できないときは
▶本商品をお使いになる前に、ブロードバンドモデムをパソコンや他のブロードバンドルータに接続している場合は、いったんブロードバンドモデムの電源を切って20分ほど待ってからブロードバンドモデムの電源を入れ直すことで解決する場合があります。
▶4 親機にインターネット接続のための設定をしよう」の手順4で設定した親機の動作モードやユーザー名、パスワードなどが違う場合があります。
親機を初期化してもう一度、らくらくWebウィザードでの設定を行ってください。
※親機の初期化方法 [取扱説明書 P110] 初期化を行うと本商品のすべての設定が工場出荷時の状態に戻りますのでご注意ください。
それでも解決しない場合は、「トラブルシューティング」 [取扱説明書 P114] を参照してください。

これで本商品を使用してインターネットに接続するまでの設定は完了です。さらに詳細な機能をご使用になりたい場合は、取扱説明書、およびホームページに公開されている「機能詳細ガイド」を参照してください。